

千里新田地区まちづくり協議会

2022 年度(第 16 期)通常総会 議案書

【日 時】 2022年5月21日(土) 午後7時から

【場 所】 吹田市立千里山コミュニティセンター 多目的ホール
(BiVi千里山3階)

【議 案】

第 1 号議案 2021 年度(第 15 期) 事業並びに活動報告

第 2 号議案 2021 年度(第 15 期) 一般会計収支決算報告並びに会計監査報告

第 3 号議案 2022 年度(第 16 期) 事業並びに活動計画(案)

第 4 号議案 2022 年度(第 16 期) 一般会計収支予算(案)

ホームページアドレス <https://www.senri-shinden.jp/>

第1号議案

2021年度(第15期)事業並びに活動報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

1 広報事業

(1) 広報誌「千新かわら版(54号、55号)」発行

引き続きコロナ禍の影響で地域行事も実施できず、8月と1月の2回、カラー版で発行し、全戸配布した。

(2) ホームページの更新・管理

年間スケジュール、青パト運行表、かわら版及びコミュニティバスの試験運行など、会員への情報提供を行った。コロナ禍のため、ふれあい事業などが軒並み中止となったので、行事に関しては避難所講習会の掲載にとどまった。

2 地域福祉事業

(1) 敬老フェスティバル協力

千里市民センターが、コロナワクチン接種会場になり、名称を「敬老行事」として、式典や演芸を省略して、記念品だけの配布となりました。会場を小学校と春日会館に設けたことで、来場者が300名ほど増えました。また、小学4年生から「敬老絵手紙」を多数寄贈いただき来場者に喜んでいただきました。

(2) 福祉委員会との小地域ネットワーク活動

高齢者支援「むつみ会」は公民館と春日会館前で配食を行いました。

子育て支援「のびのび」は今年もサンタがプレゼントをくれました。2月からは月一回予約制で開催しました。

南千里中学校で福祉教育として生徒に白杖と車いすの体験をしてもらいました。生徒からは感想を頂きました。

(3) 地域公共交通(バスの地域内運行)の実現

第6回会議にて、バスのコース名をすいすいバス【たけのこルート】決定、運賃:おとな200円 子ども100円決定、実施計画案・パブリックコメント実施。

第7回会議にて、実施計画策定・パブリックコメント実施結果公表。チラシ・ポスター案審議～一部配布実施。

第8回会議にて、各自治会住民にチラシ・ポスター配布～地域住民全戸配布開始。2月17日より、乗合交通試験運行開始される。

未だ正式走行ではないが、バスの地域内運行実現に向けて試験運転が開始されることが実現！我が地区の先輩達が継続して行動し要求されて来たことに感謝感謝です。

(4) いこいの間活性化

コロナ禍オミクロン株感染対策で、いこいの間のコーヒーサロンは中止となった。

3 地域ふれあい事業

(1) 第41回千新小夏祭りの開催(コロナ禍により中止)

(2) 第34回千里新田地区市民体育祭の開催(コロナ禍により中止)

(3) 第18回千里新田地区子どももちつきフェスタの開催(コロナ禍により中止)

(4) せんしん交流会の開催(コロナ禍により中止)

4 地域安心・安全対策事業

(1) 登校時の挨拶運動と子ども見守りに協力

学校の休日以外で、登校時に通園・通学路の各所で実施し、子供達の笑顔から沢山元気を頂きました。

(2) 青色防犯パトロールカーの運行

コロナ禍にもかかわらず、児童生徒の登下校の安全のため休むことなく運行した。新規のメンバーも加わり活動が続けることができた。

(3) 全市一斉合同防災訓練の実施

1月16日小学校で一斉訓練を実施する予定であったが、蔓延防止等重点措置発令中のため、各自治会単位で実施した。当日は、危機管理室より事前に入手した自己チェックシートに基づいて防災倉庫や各家庭の備品等のチェックを実施すると共に、自治会中心に緊急避難場所の掲示板取り付け等を行った。

また、1月30日には別途自治会長を中心に避難所講習会を実施した。

(4) 福祉避難所避難訓練(コロナ禍により中止)

5 地域子育て支援青少年育成事業

(1) 児童センター事業支援および施設維持

まち協としては活動がなかった。

(2) 地域教育協議会協力

新型コロナ感染拡大の影響により、予定していた事業活動はあまりできませんでしたが、「花いっぱいプロジェクト」を地域教育協議会とまちづくり協議会で取り組みました。

6 地域環境美化事業

(1) 「アドプト・ロード・千新」の清掃活動

毎月第3土曜日の午前8時に、ガストから新御堂筋までの両側歩道の清掃と除草作業を行った。清掃作業は年間11回実施し、参加者数は延べ108名であった。また、清掃後は、「ガスト」で情報交換等の交流を図り、利用者数は63名だった。除草作業は年間6回実施し、参加者10名で行った。

(2) 「すいた里親道路」維持管理(清掃・除草・花壇の整備)

春日台団地登り口の三角地の清掃と除草作業及び花壇整備などの維持管理を行った。

(3) 児童センターの植栽管理等

まち協で花のタネや苗を提供した。

(4) 中学校の花いっぱいプロジェクトへの参画

中学校で種の植え付け作業のお手伝いをし、その後、年1回「アドプト・ロード・千新」の場所に花を植え維持管理を行った。12月にパンジーの苗約300株を「アドプト・ロード・千新」の植樹枠39個に植えた。

(5) 小学校共同整備花壇の維持管理支援

ひまわりなど季節に応じて植え替えを行なった。

7 その他の事業

(1) 会議等

① 通常総会(第15期) 5月15日(土)

※コロナ禍に対応した書面議決とし、書面表決書の集計を行った日付けです。

② 役員会 5回開催(緊急事態宣言発出や蔓延防止法適用により開催回数が減少)

4月17日(土)、8月29日(日)、10月17日(日)、12月19日(日)、2月19日(土)

(2) 地区発足30周年事業「ふるさと千新会プロジェクト」

メンバーの年齢などを考慮したため進捗がなかった。予算の執行もなかった。

第2号議案

2021年度(第15期) 一般会計収支決算報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

【収入】

(単位:円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
繰越金	1,005,833	1,005,833	0	2020年度まち協繰越金
会費	244,000	228,400	-15,600	諸団体(21団体×@6,000円);126,000円 個人(77名×@1,200円);92,400円 賛助会員(1団体×@10,000円);10,000円
繰入金	100,000	54,000	-46,000	連合自治会からの青パト運行繰入金
助成金	70,000	60,000	-10,000	吹田市からの青パト助成金;60,000円
寄付金	0	0	0	
雑収入	380,000	97,320	-282,680	印刷機使用料;46,640円 福祉委員会ポスティング代金;30,000円 青パト保険返戻金;20,680円
利息	10	10	0	普通預金利息
合計	1,799,843	1,445,563	-354,280	

【支出】

(単位:円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
広報事業費	70,000	75,438	5,438	サーバー費用(ホームページ更新管理)、かわら版印刷代金等
地域福祉事業費	5,000	5,000	0	高齢クラブ協賛金
地域ふれあい事業費	590,000	10,625	-579,375	南中花いっぱいプロジェクト 花苗代
地域安心・安全対策事業費	250,000	230,552	-19,448	青パト関連活動費 ガソリン代;69,473円 車両メンテ費用;20,590円 保険料;131,830円
地域子育て支援事業費	5,000	5,000	0	千里山竹園児童センター管理運営協議会費等
地域環境美化事業費	100,000	31,816	-68,184	アドプト活動関連費用(花苗代等) 児童センター植栽管理 等
印刷費	90,000	97,640	7,640	印刷機消耗品代、印刷機メンテナンス費用、コピー代
通信・事務費	20,000	56,328	36,328	事務局通信費、事務用品、印紙、CO ₂ 測定器等
会議費	5,000	838	-4,162	消毒用品
交通費	5,000	0	-5,000	
慶弔費	5,000	0	-5,000	
予備費	654,843	0	-654,843	
小計	1,799,843	513,237	-1,286,606	
繰越金	0	932,326	932,326	
合計	1,799,843	1,445,563	-354,280	

上記の通り、2021年度一般会計収支決算を報告いたします。

2022年4月1日

千里新田地区まちづくり協議会 会計 延木 玉恵



2021年度(第15期) 会計監査報告書

2021年4月1日から2022年3月31日までの千里新田地区まちづくり協議会（第15期）一般会計の監査を次のとおり行いました。

会計台帳(金銭出納帳、銀行通帳)

支出領収書

以上を基に会計監査を行った結果、収支は正確かつ適正に処理されていることを報告します。

2022年 4 月 3 日

会計監査

三浦淳一



2022年 月 日

会計監査



第3号議案

2022年度(第16期)事業並びに活動計画(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

- 1 広報事業
 - (1) 広報誌(千新かわら版)発行 年4回(4・7・10・1月)発行
 - (2) ホームページの更新・管理

- 2 地域福祉事業
 - (1) 敬老行事協力 9月19日(祝)
 - (2) 福祉委員会との「小地域ネットワーク活動」
 - (3) 地域公共交通 すいすいバスたけのこルートの定着を推進
 - (4) いこいの間の活性化

- 3 地域ふれあい事業
 - (1) 第41回千新小夏祭りの開催 8月20日(土)
 - (2) 第34回市民体育祭の開催 10月23日(日)、予備日なし
 - (3) 第18回子どももちつきフェスタの開催 12月17日(土)
 - (4) せんしん交流会の開催 毎月第1土曜日 午後6時から

- 4 地域安心・安全対策事業
 - (1) 登校時の挨拶運動と子ども見守りに協力
 - (2) 青色防犯パトロールカーの運行
 - (3) 防災訓練
 - ① 全市一斉合同防災訓練の実施 1月15日(日)
 - ② 体育館を避難所として体験訓練など
 - ③ 福祉避難所訓練

- 5 地域子育て支援・青少年育成事業
 - (1) 千里山竹園児童センター事業支援
 - (2) 地域教育協議会協力

- 6 地域環境美化事業
 - (1) 「アドプト・ロード・千新」の清掃活動 毎月第3土曜日 午前8時から
 - (2) 「すいた里親道路」の維持管理と花壇の整備(道路沿い・公園)
 - (3) 地域緑化事業の推進
 - ① 花いっぱいプロジェクトの実施(南千里中学校と共同)
 - ② 千里新田小学校の共同整備花壇の植栽管理支援

- 7 その他事業
 - (1) 会議等
 - ① 通常総会(第16期) 5月21日(土)
 - ② 役員会 偶数月の第3土曜日 午後7時から
 - ③ まち協運営体制・役員選出方法について(毎役員会で継続審議。年度内成案)
 - (2) 地区発足30周年事業「ふるさと千新会プロジェクト」
30年間の地域の彩あるエピソードを冊子にまとめて年度内に配布予定

※ なお、上記諸活動の開催・日程については、今後の新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて、適宜適切な変更を検討いたします。

2022年度(第16期) 一般会計収支予算(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

【収 入】

(単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
繰越金	1,005,833	932,326	-73,507	2021年度まち協繰越金
会費	244,000	232,000	-12,000	諸団体(21団体×@6,000円);126,000円 個人(80名×@1,200円);96,000円 賛助会員(1団体×@10,000円);10,000円
繰入金	100,000	100,000	0	市民体育祭運営委員会からの青パト運行繰入金
助成金	70,000	70,000	0	吹田市からの青パト助成金;60,000円 合同防災訓練の連合分担金;10,000円
寄付金	0	0	0	
雑収入	380,000	380,000	0	印刷機使用料(諸団体負担分);50,000円 まち協懇親会会費(60名);120,000円 まち協新年会会費(60名);210,000円
利息	10	10	0	普通預金利息
合 計	1,799,843	1,714,336	-85,507	

【支 出】

(単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
広報事業費	70,000	70,000	0	サーバー費用(ホームページ更新管理) かわら版等
地域福祉事業費	5,000	5,000	0	地域公共交通の検討
地域ふれあい 事業費	590,000	590,000	0	千新小夏祭り協力金;30,000円 こどももちつきフェスタ協力金;30,000円 まち協懇親会費用;120,000円 まち協新年会費用;210,000円 地域30周年記念誌発行;200,000円
地域安心・安全 対策事業費	250,000	250,000	0	青パト関連活動費;230,000円 防災訓練;20,000円
地域子育て支援 事業費	5,000	5,000	0	千里山竹園児童センター管理運営協議会費
地域環境美化 事業費	100,000	50,000	-50,000	アドプト活動関連費用
印刷費	90,000	90,000	0	印刷機消耗品代、メンテナンス料
通信・事務費	20,000	60,000	40,000	事務局通信費、事務用品等
会議費	5,000	5,000	0	
交通費	5,000	5,000	0	
慶弔費	5,000	5,000	0	
予備費	654,843	579,336	-75,507	
合 計	1,799,843	1,714,336	-85,507	